

Kameraden

私立医科大学臨床検査技師会誌

65
2017

第 35 回私立医科大学臨床検査技師会学術研修会抄録集合併号

『「私立医科大学病院」発！ 検査データを総合的に診る (R-CPC)』

- 会 期：平成 29 年 11 月 11 日 (土)
会 場：株式会社堀場製作所会議室
主 催：私立医科大学臨床検査技師会
後 援：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
公益社団法人 東京都臨床検査技師会

Contents

【ご案内】

第 35 回私立医科大学臨床検査技師会学術研修会

テーマ『「私立医科大学病院」発！検査データを総合的に診る（R-CPC）』

(1) 案内文 「学術研修会運営のご案内」

(2) 平成 29 年度 学術研修会案内図

【ごあいさつ】 谷 浩也 1

【研修会プログラム】

【抄録】

●一般演題

1. 血液培養より分離された *Eggerthella lenta* の一症例 安西菜摘 4
2. 当院で検出された赤痢アメーバの一症例 大塚啓光 5
3. 新たな MALDI-TOF MS による糸状菌同定は有用か 中澤英恵 6
4. 中枢性睡眠時無呼吸を契機に診断されたキアリ奇形の 1 例 今井正人 7
5. PSG 検査により確認されたレム睡眠行動異常症の一例 園部晴花 8
6. HCCGs を中心とした子宮頸部 LBC 標本の検討 近藤直希 9

●ランチョンセミナー

1. 急性腎障害の新規マーカー尿中 NGAL について 青木和雄 10
2. 免疫検査の標準化 相関性の視点から 荻原貴裕 11
3. 投与薬剤が臨床検査値に与える影響について 市原文雄 12

●シンポジウム

1. 血算の診かた—貧血を鑑別してみよう— 新保 敬 13
2. 輸血療法における特異症例への対応 大澤俊也 14
3. 一般検査から診る R-CPC 横山 貴 15
4. 1 枚の心電図から何を推測するか 市川 篤 16

●特別講演

- 『人工知能（AI）と検査について』 高畑隆之 17

【企画・実行委員名簿】

【技師長欄】

東海大学医学部附属病院 篠生孝幸 19

【施設紹介】

日本大学病院 佐藤弘美 21

【特集】『私立医大病院臨床検査技師教育セミナー』

当院におけるディベートへの取り組み 水谷有希 23

私立医大病院臨床検査技師教育セミナーを受講して 川口 悟 25

【トピックス】

1. 尿中 NGAL による AKI 診療の時代へ 師田かおり 27

2. 日立自動分析装置 3500 における吸光・散乱同時分析技術について 飯島昌彦 30

【お知らせ】

平成 28 年度決算報告書

平成 28 年度会計監査報告書

40 周年記念基金会計報告

平成 29 年度予算

平成 29 年度総会議事録

平成 28 年度理事会議事録（第 6～8 回）

平成 29 年度理事会議事録（第 1～2 回）

平成 29 年度第 1 回カメラデン編集委員会議事録

『臨床化学基礎講座』開催のお知らせ

【お願い】

平成 29 年度ご入会と会員勧誘のお願い（施設代表者）

平成 29 年度会費納入と会員勧誘のお願い（施設連絡責任者）

【賛助会員名簿】	49
【投稿規定】	50
【編集委員名簿】	51
【編集後記】	伊藤・星野 52
【広告掲載社名一覧】	54

第35回私立医科大学臨床検査技師会学術研修会 開催にあたって

谷 浩也

私立医科大学臨床検査技師会 会長（愛知医科大学病院 中央臨床検査部）

第35回私立医科大学臨床検査技師会学術研修会の開催にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

さて、第35回私立医科大学臨床検査技師会学術研修会は、株式会社堀場製作所2階会議室におきましてメインテーマを「私立医科大学病院」発！～検査データを総合的に診る（R-CPC）～と題して11月11日（土）に開催致します。

平成28年度の診療報酬改定では、ISO15189認定取得施設に対する「国際標準検査管理加算」が新設され、検査の質を高いレベルで担保している施設に対し、診療報酬上のインセンティブが与えられました。また、本年6月には「医療法等の一部を改正する法律」が公布され、その中には検体検査の精度の確保に関する事項が新設されました。このように、近年ではこれまでも増して検査の質が重視されるようになって来ています。当然、検査の質を支えるのは臨床検査技師であり、これは我々に対する期待の高まりであると認識する必要があるように思います。このような背景を受けて、本年度の学術研修会は、一般演題以外（ランチョンセミナー・シンポジウム・特別講演）の全てのセッションを検査の質の担保に最も重要な検査データを診ると言う点（検査技師業務の原点回帰）にフォーカスをあてて企画しました。具体的には、一般演題後のランチョンセミナーでは、「尿中NGALについて（アボットジャパン株）」、「免疫検査の標準化について（シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株）」、「投与薬剤が検査値に与える影響について（積水メディカル株）」について共催各社から15分ずつコンパクトにご教示いただきます。また、シンポジウムは、一般検査・血液検査・輸血検査・生理機能検査の各分野におけるエキスパート技師によるデータの診かたとピットフォール等についてご指導していただきます。さらに特別講演では、データの診かたの未来（人工知能（AI；artificial intelligence）と臨床検査との関連について）についてシスメックス株式会社の高畑隆之氏にご講演いただきます。どのセッションも検査の質の担保に重要な内容であり、実行委員一同皆様に満足していただけるものと自負しております。

本研修会は、私立医科大学臨床検査技師会会員以外の方もご参加いただけます。皆様お誘いあわせの上、多くのご参加を心よりお待ちしております。